

地域おこし協力隊初任者研修(令和4年度)

1. 趣旨

新たに着任した地域おこし協力隊員が、制度や行政への理解を深める。また、先輩隊員の経験を交えながら地域への溶け込み方を学び、他隊員や先輩隊員との座談会を通して、活動を円滑に進めるための助言を得る。

2. 日時・方法

令和4年5月26日(木)9:00~12:20

WEB 会議アプリケーション「zoom」を利用したオンライン研修

3. 対象及び参加者数

- ・ 委嘱から概ね1年以内の市町村地域おこし協力隊員 43名(27市町村)

4. 内容

- ① 全国及び県内の取組・受入状況等の紹介
- ② 地域おこし協力隊制度の説明
- ③ 先輩隊員からの体験談の紹介
- ④ 先輩隊員との座談会(グループごと)

先輩隊員

杉山 豊さん	長野県協力隊、豊丘村 OB 【都市農村・地域交流拠点】
内山 祐輔さん	南箕輪村 OB 【道の駅のプロモーション・地元農産物の販路拡大業務】
加藤 夕紀子さん	佐久市 OG 【健康メニュー・商品開発と地域の賑わいの創出】
佐川 芳江さん	飯山市協力隊 【観光振興】
西村 耕平さん	松川村協力隊 【移住促進・情報発信・空き家バンク】
横山 暁一さん	塩尻市 OB 【中小企業支援・関係人口創出】

(当日の様子)



5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

- 予算案のお話は知らなかったため大変参考になりました。
- 他地域の協力隊の動きや先輩協力隊の取り組み内容や苦労したことなどがよくわかった。
- 協力隊活動で気になる、リアルなお金の話(経費や、予算組みの話など)を先輩隊員方にお聞きできた。また、さまざまな現協力隊の方と、OBの方とお話できた。
- 1年目として活動していく上での心持ちや他地域の協力隊の連絡先を知ることができ、横のつながりを構築することができた。
- 研修自体は良かったが、時間の都合上他の協力隊との話があまり出来なかった。